

鉦屋町
町内会だより

令和6年盛岡市
消防出初式

1月7日、新年恒例の消防出初式が行われました。

第一会場の盛岡城跡公園広場では消防団員約530人が集合して整列します。

今回の開催にあたって、まず1月1日に起きた能登半島地震の犠牲者へ、1分間の黙祷を捧



不定期発行
発行者 鉦屋町町内会
編集/文責/撮影 桂 汎用工房 脇田 桂一郎
印刷 小松総合印刷株式会社



げました。
新たに統監となった、内館茂市長に敬礼し、訓示が行われます。その後、祝辞等が披露され、団員は第二会場に移動します。
広場内は、まだ石垣補修の石材が並んでいるため、参加人数は通常の3分の2ほどです。私も整列には加わらず、一般の方に混じっての写真撮影でした。





第二会場である大通で、団員が分列行進を行います。その後ろを消防車34台が続きます。



大慈清水では木材の経年劣化が進んでおり、特に柱の根元は

大慈清水の 建屋修理



全くと言っていいほど雪がなく、良い天気にも恵まれたパレード日和でした。



そのため昨年12月半ばにかけて、建屋の修理が行われました。担当したのは大工の大坪さんと親子です。



腐朽がひどく、このまま放置すると危険な状態でした。



建物というものは、足元と屋根がしっかりしていれば、意外と長く持つものです。これではしばらくは、大慈清水の建屋も安心して使うことができます。



柱の基礎を新設し、腐った根元部分を撤去して、新しい部材を継ぎ合わせます。



ホームスピンの魅力に
ふれる手しごと展



また今回の補修に合わせて、
1の井戸・2の井戸の枠木も新
調されています。



羊から刈り取られた羊毛を、
染め上げるまでもにも。多くの工
程があります。



みちのくあかね会による「ホ
ームスピンの魅力にふれる手し
ごと展」が、12月16・17日に、
もりおか町家物語館 大正蔵で
行われました。



赤と青に染まった羊毛を、梳
きながら混ぜ合わせていきます。
しだいに紫色になります。



染めた羊毛を混色して、糸に
紡ぐまでを、みちのくあかね会
の渡辺未央さんが実演してくれ
ました。

そして糸車を使って、毛糸に
紡いでいきます。私も一度、糸
車を体験したことがあります
が、けっこう難しく、ねじれて
バネみたいになってしまいました。
みちのくあかね会の毛糸は空
気を多く含むため、軽く、暖か
いそうです。まだ寒い時期は続
きますので、ひとついかがでしょ
うか。



これは実際に色が変わるわけ
ではなく、2色の繊維が細かく
混じり合った結果、目には紫色
に見えるようになるのですが、
淡く美しい色合いに感じられま
す。

1月28日 資源回収



今回は回収場所によって、集まった量の差がありました。理由はわかりませんが、こういうこともあるのかと。



年末年始を挟んだせいでしょうか、ある場所では空き缶が非常に多く、回収袋に入り切らない程でした。



浜藤の酒蔵 ZINE MARKET



1月21日、もりおか町家物語館で「浜藤の酒蔵ジンマーケット」が開催されました。今回はいつもの古本市とは違って、自主制作本や「ZINE」と呼ばれる個人制作の冊子が中心となっています。詩集や旅行記、写真集など様々なものが並びます。



イラストレーターのさいとうゆきこさんによる、手作り本のワークショップも開かれました。



編集後記

あまりの雪の少なさに不安を感じるようになってきました。また、火災の発生が多くなっていますので、皆様お気を付けてください。(桂)